高 教 総 — 5 2 7

平成25年 9月 日

文部科学大臣 殿

高鍋町長 小澤浩 一 印

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価 の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画) に基づいた事後評価の結果を記入すること。 また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

0	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)				
于 汉 区力	目標	達成状況			
小学校	100.0	100.0			
中学校	100.0	100.0			
高等学校	_	_			
特別支援学校	_	_			
幼稚園	_	_			

【所見】

西小学校、東中学校の校舎の耐震補強事業については、計画どおり実施することができた。なお、東小学校、西中学校の校舎については、町単独事業の耐震補強工事を実施したことにより、耐震化率を目標である100%とすることができた。さらに東小学校、西小学校、東中学校体育館の非構造部材の耐震化工事(外壁改修工事)も計画どおり実施することができた。

非構造部材の耐震化については、町内4校とも避難所として指定されているため、引き続き非構造部材の耐震化に取り組んでいくこととする。 なお、本町は、日向灘に面し、平地のほとんどが標高10m以下で、東南海・南海地震の津波浸水想定地域とされていることから、来年度以降は、校 |舎屋上を避難広場として整備することで、避難所としての防災機能の充実を図る。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】	
③教育環境の質的な向上を図る整備	
【達成状況】	
計画どおり実施できた。	
計画したが、一部実施できなかった。	
計画したが、すべて実施できなかった。	
【所見】	
④施設の特性に配慮した教育環境の充実を	図る整備
【達成状況】	
計画どおり実施できた。	
計画したが、一部実施できなかった。	
計画したが、すべて実施できなかった。	
【所見】	

2 事後評価の時期及び方法について

学校施設の耐震化等の指標がわかる資料を作成し、その結果を町広報誌及びホームページで公表した。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。しかし、地域住民からは、津波災害時の避難場所としての要望が多かった。

それを踏まえて、次年度以降については、引き続き非構造部材の耐震化を行い、さらに避難所として指定されている学校校舎の屋上を避難広場として整備するために、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていくこととする。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 計画名称 高鍋町公立学校等施設整備計画

 都道府県名
 宮崎県

 市町村名
 児湯郡高鍋町

2 計画作成主体 高鍋町

3計画期間 平成23年度

4 個別事業一覧

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

	整備	事業	事業 番号 事業名	建物	│構造┃実 │区分┃(事業生産	実施 (事業を実施した場合) (事業を実施しなかった場合) (事業を実施しなからなからなからなからなからなからなからながらなからなからなからなからなからながらなからながらないる。	(事業を実施しなかった場合)	施設整備計画の変更		/## #Z
学校名	区分	番号		区分		の 有無		実施できなかった理由及び今後の方針	事由	変更年月日	備考
高鍋東小学校	1	0611	大規模改造(安全)	校	_	0	平成25年3月15日				
高鍋西小学校 高鍋西小学校	1	0501 0611	地震補強 大規模改造(安全)	校 校	R —	00	平成24年10月22日 平成24年11月19日				
高鍋東中学校 高鍋東中学校	1	0501 0611	地震補強 大規模改造(安全)	校 屋	R —	00	平成24年10月22日 平成25年3月15日				